

SPOTLIGHT ON KONOSHIMA OKOKU II

EXPANDED DISPLAY OF OKOKU'S SKETCHBOOKS AND FINISHED PAINTINGS ACCOMPANIED BY THE SERIES FOLDING SCREENS OF THE FOUR SEASONS



ライトアップ。 木島櫻谷 このしま おうこく II

おうこくの線をさがしに

併設四季連作屏風

2025
4.5
SAT
↓
5.18
SUN

OKOKU
YUKIYUKI
ZAKOZEN
CAO-ZEN
東京 博古館
泉屋 博古館

【開館時間】11時〜18時 *金曜日は19時まで開館 *入館は開館の30分前まで
【休館日】月曜日、5月7日(水) *5月5日(月・祝・6日(火・休)は開館
【入館料】一般1200円(1000円)、学生600円(500円)、18歳以下無料
*企画展同時開催の両方をご覧いただけます。*学生18歳以下のかたは証明書の提示が必要です。
*20名様以上の団体は(内の割引料金*障がい者手帳等ご提示のかたはご本人および同伴者1名まで無料
【主催】公益財団法人泉屋博古館、毎日新聞社

同時開催 住友財団助成による文化財修復成果 ―文化財よ、永遠に 2025

SPOTLIGHT ON KONOSHIMA OKOKU II

EXPANDED DISPLAY OF OKOKU'S SKETCHBOOKS AND FINISHED PAINTINGS ACCOMPANIED BY THE SERIES FOLDING SCREENS OF THE FOUR SEASONS

木島櫻谷(唐美人) 大正時代・20世紀
泉屋博古館東京



息を飲む、
やがて溜息、
櫻谷の線。



木島櫻谷(かりくら) 明治43年(1910) 櫻谷文庫



線がそのままびく草のフォルムに



消え入りそうな墨線のハーモニー

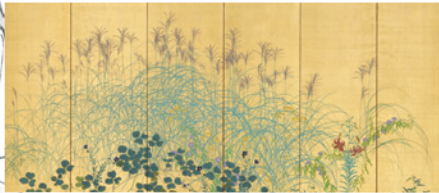
線が
無い？

大正中期に大阪・天王寺の茶臼山に建てられた住友家の本邸を飾るため、木島櫻谷によって描かれた「四季連作屏風」を全点公開し、櫻谷の絵画表現の特質をライトアップする展覧会シリーズ「ライトアップ木島櫻谷」の第2弾。今回は特に、「かりくら」や《唐美人》をはじめとする櫻谷の人物画にスポットをあけるとともに、まさしく山のように遺された櫻谷の写生帖をいつもより増量して展示し、櫻谷の線描の妙を探訪します。写生する線のスピード感と臨場感、本画には息の長い繊細な線からフリーハンドによる粗放ながら的確な線まで、それは息を飲むほど美しく、その大胆さには溜息をつくほどでしょう。

また同時開催として、公益財団法人住友財団が推進してきた文化財維持・修復事業助成により蘇った作品から、14世紀に描かれた仏画《十一面観音菩薩像》と、狩野山雪の代表作《歴聖大儒像》を展示し、文化財修復の最前線を紹介いたします。



木島櫻谷(婦農園) 大正元年(1912)
泉屋博古館東京



木島櫻谷(秋草園) 大正12年(1923) 泉屋博古館東京

運筆 so cool!



筆触連鎖するフォー・シーズン

左から 木島櫻谷《雪中梅花》大正7年(1918)／《菊花園》大正6年(1917)／《燕子花園》大正6年(1917)／《柳桜園》大正6年(1917) 泉屋博古館東京
すきま・スケッチ 木島櫻谷(写生帖)より 左上:「村婦」明治39年(1906)、右上:「白拍子姿の写生」明治時代、左下:「狩衣姿の写生」明治時代、右下:「白川花売女」明治37年(1904) すべて櫻谷文庫



海を渡った文化財、
修復後の初公開!!

〈十一面観音菩薩像〉
南北朝時代(14世紀)
ケルン東洋美術館

同時開催
住友財団助成による文化財修復成果
「主権」公益財団法人泉屋博古館、公益財団法人住友財団
文化財よ、永遠に2025

- ライニング・プログラム**
- ①(アートwith)レクチャー「日本画筆の今とこれから」
5月9日(金) 17:30~18:30 ※要予約・要観覧券・要参加費
[講師] 阿部悠季氏(有限会社清晨堂) [聴講料] 500円
 - ②ワークショップ「絵画を守り伝える技術-裏打ちをしてみよう!」
4月19日(土) ①13:00~14:30、②15:30~17:00
※要予約・要観覧券・要参加費 ※①、②ともに同じ内容です。
[講師] 下田純平氏・山本一来氏(株式会社半田九清堂) [参加費] 3,000円
 - ③記念講演会「仏画研究の視点で見る-ケルン東洋美術館の『十一面観音菩薩像』」
4月26日(土) 14:00~15:30 ※要予約・要観覧券
[講師] 有賀祥隆氏(東北大学名誉教授)
 - ④夕焼けスライドトーク
4月18日(金) 17:30~18:30 [講師] 田所泰(泉屋博古館東京学芸員)
5月2日(金) 17:30~18:30 [講師] 野地耕一郎(泉屋博古館東京館長)
※いずれも予約不要・当日11時より整理券配布・要観覧券

各プログラムの詳細、お申し込みについては当館ウェブサイトをご覧ください。
※予約制のイベントは、3月21日(金)正午よりホームページにて受付開始予定(先着順)。

《公式オンラインチケット》
お得な前売券(2025年2月1日~4月4日販売)、スムーズに入場できる
入館券(2025年4月5日~5月18日販売)など、詳細はこちらの二次元
バーコードを読み取ってください。



休館日・開館時間および展示内容を変更する場合がございます。当館のホームページ、SNS等で最新の情報を確認ください。
@SenOkuHakukoKanTokyo X@SenOkuTokyo @senokuhakukokanmuseum_Tokyo

〒106-0032 東京都港区六本木1-5-1
TEL 050-5541-8600(ハローダイヤル)
https://sen-oku.or.jp/tokyo/

【アクセス案内】
●東京メトロ・南北線「六本木一丁目」駅下車
北改札正面出口より屋外エスカレーターで3分
●日比谷線「神谷町」駅下車・4b出口より徒歩
10分 ●銀座線「溜池山王」駅下車・13番出口
より徒歩10分

